

婦民都協 下町さんぽ

～佃島・築地の歴史と文化を探る～



晩秋の一日、ゆっくりと佃島をめぐり、築地の外国人居留地あとを歩いてみませんか？
佃島は江戸時代の初期に、摂津（大阪）の漁師によって築かれた島です。高層ビルに囲まれながらも路地裏には昔ながらの家並みが残り、下町の情緒を伝えています。住吉神社や不思議な地蔵尊など見どころいっぱい、地元の方のお話を伺い、広々とした川の眺めと老舗でのお買い物を楽しんでから、佃大橋を渡って築地へと入ります。お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。



日 時 : 11月28日(水)午前10時

集合場所 : 都営地下鉄大江戸線 月島駅改札

参加費 : 500円 (資料代他)

昼食代は各自負担

お昼は聖路加ホテル47階 ランチバイキング

(¥1,620)を予定しています。



予定コース : 月島駅—佃浪除稻荷—佃小橋—住吉神社—石川島燈台跡—佃島渡船場跡—佃まちかど展示館・つくだに老舗—佃大橋—お昼—〇〇発祥の地めぐり—東京メトロ有楽町線新富町(解散地となります)

* 締め切り日 11月20日(火)

お申込みについて

主催

婦人民主クラブ東京都支部協議会